

中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会 〒262-0011 千葉市花見川区三角町656

Tel:043-250-4141 (夜間·休日対応) Fax:043-286-0090

(公社)千葉県畜産協会

年末年始に向けて防疫対策の徹底を!

年末年始、旧正月(令和7年1月29日)の時期を迎え、人や物の動きが活発になることから、国内への口蹄疫等ウイルスの侵入リスクが高くなります。

また、国内で初めて発生が確認されたランピースキン病の他都道府県への感染拡大も懸念される状況です。

以下の内容を確認し、防疫対策の徹底をお願いします。

★ 農場の従業員、研修生にもお知らせください

1 早期発見・通報

- ・毎日(特に午前中)の健康観察
- ・特定症状等の異状が見られたら家畜保健所へ<u>速やかに</u>通報を! ☆年末年始は、人員や資材の確保に時間を要します

2 農場への病原体侵入防止の再徹底

- 看板の設置等により、関係者以外の人の立入・不要な物の持ち込みを制限
- ・車両や人の出入りの厳重管理と<u>記録</u>
- ・防護柵、防鳥ネットの設置・修繕
- ・農場や畜舎周辺の消石灰散布など、消毒の徹底



3 海外からの肉製品の持ち込み禁止

技能実習生等の外国人の従業員を受け入れている農場は、母国を含めた海外から肉製品が郵送されることのないよう注意喚起をお願いします。

4 海外渡航の自粛

口蹄疫等の発生地域への不要不急の渡航の自粛をお願いします。やむを得ず渡航する場合は農場への立ち入りや家畜との接触を避け、帰国時の衣服や靴の消毒等 をお願いします。

ランピースキン病に関する情報:農林水産省 <https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>





中央家畜保健衛生所·中央動物防疫協議会 〒262-0011 千葉市花見川区三角町656

Tel:043-250-4141 (夜間•休日対応)

Fax:043-286-0090 (公社)千葉県畜産協会

年末年始に向けて防疫対策の徹底を!

アフリカ豚熱及び口蹄疫については、中国、韓国を含むアジアの広い地域に浸潤しており、我が国に侵入するリスクが依然として高い状況です。

豚熱についても、野生いのししの感染区域が徐々に広がっており、これまで 農場での豚熱発生がなかった県での発生が確認されています。

年末年始、旧正月(令和7年1月29日)の時期を迎え、人や物の動きが活発になることから、国内への口蹄疫等ウイルスの侵入リスクが高くなります。 以下の内容を確認し、防疫対策の徹底をお願いします。

★ 農場の従業員、研修生にもお知らせください

1早期発見・通報

- 毎日(特に午前中)の健康観察
- ・特定症状等の異状が見られたら家畜保健衛生所へ<u>速やかに</u>通報を! <u>☆年末年始は、人員や資材の確保に時間を要します。</u>

2農場への病原体侵入防止の再徹底

- ・看板の設置等により、関係者以外の人の立入・不要な物の持ち込みを 制限
- ・ 車両や人の出入りの厳重管理と記録
- ・防護柵、防鳥ネットの設置・修繕
- ・農場や畜舎周辺の消石灰散布など、消毒の徹底

3 海外からの肉製品の持ち込み禁止

技能実習生等の外国人の従業員を受け入れている農場は、母国を含めた海外から肉製品が郵送されることのないよう注意喚起をお願いします。

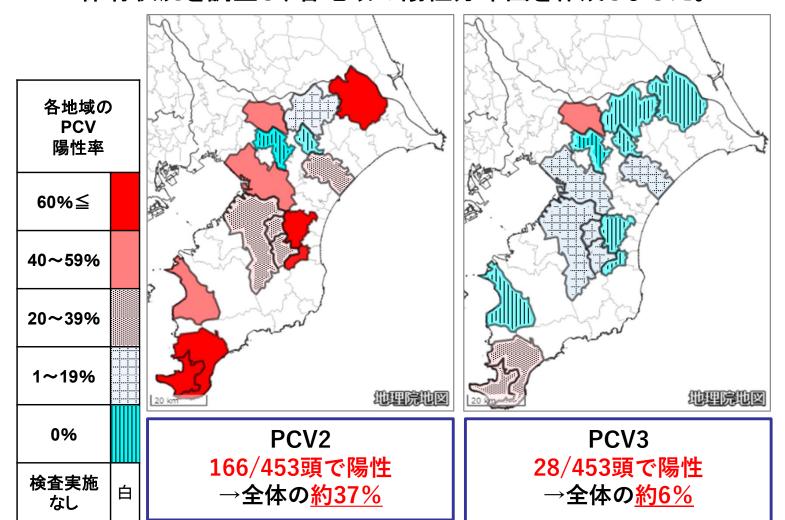
4海外渡航の自粛

口蹄疫等の発生地域への不要不急の渡航の自粛をお願いします。やむを得ず渡航する場合は農場への立ち入りや家畜との接触を避け、帰国時の衣服や靴の消毒等をお願いします。

お問い合わせ・ご連絡は、千葉県中央家畜保健衛生所まで TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090

- 豚熱だけじゃない!野生イノシシが運ぶ感染症リスク -

県内野生イノシシの豚サーコウイルス2型・3型(PCV2・PCV3) 保有状況を調査し、各地域の陽性分布図を作成しました。



検査対象: 令和5年度に県内捕獲または死亡イノシシ920検体のうち453検体を抽出

豚サーコウイルスは、豚に感染すると、諸臓器の機能や免疫力の低下等を起こし、生産性を下げるウイルスです。

豚熱対策と同様に、<u>野生動物との接触・侵入防止対策の徹底、飼養環境の</u>改善(畜舎の洗浄・消毒、オールインオールアウト)やワクチン接種(PCV2) 等の対策を行い、イノシシからの感染を防ぎましょう!

※ PCV3 の単独感染では豚に必ずしも症状が出るとは限りませんが、注意が必要です。

農林水産省から下記調査について周知依頼がありました。 ご回答をお願いいたします。

アニマルウェルフェアに関する調査に ご協力ください!

昨年、農林水産省は「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」を発出しま した。この調査は、本指針の取組状況を把握し、今後の国内におけるアニマル ウェルフェアの取組の推進のための基礎データとするため実施するものです。

回答所要時間:

回答期限:

令和7年1月31日(金)

まで

回答は以下のURLまたはQRコードから













~注意事項~

- □ この調査は匿名で実施するため、個人情報が特定されるようなことはありません。
- 重複して同じ内容の調査依頼が届く場合がありますが、1回のみ回答してください。
- □ 結果は、農林水産省のホームページで公表する予定です。
- □ いただいた回答に対し、農林水産省や団体等が指導等を行うことはありません。

間い合わせ先:農林水産省畜産局畜産振興課アニマルウェルフェア推進班(03-3502-8111(内線4924))



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会 〒262-0011 千葉市花見川区三角町656

Tel:043-250-4141 (夜間·休日対応)

Fax:043-286-0090 (公社)千葉県畜産協会

年末年始等における防疫対策の徹底について

これから年末年始及び旧正月に向け、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。高病原性鳥インフルエンザは、今シーズンはこれまでで最も早い10月17日から発生が確認され、全国どこでも発生する可能性があります。現在、発生リスクが高い時期にありますので、①危機感の共有、②飼養衛生管理の徹底、③大規模農場や過去に発生した地域の対策再点検、④発生時の速やかな防疫措置の徹底が重要です。ウイルス侵入防止のため引き続き警戒をお願いします。

下記事項に留意し、防疫対策の徹底を!

፟፟ዾ農場の従業員、研修生にもお知らせしてください!

① 海外渡航の自粛! 肉製品等の持ち込み禁止!

高病原性鳥インフルエンザ等の発生地域への渡航は自粛しましょう。 海外からの肉製品等の持ち込みは禁止されています。外国人技能実習 生等の外国人従業員へ周知してください。

- ③ 立入者衣服交換!手指消毒!

衛生管理区域に入る人は専用衣服と長靴を着用し、手指の消毒を徹底しましょう。衣服等の交換の前後で動線が交差しないように注意してください。

④ 消毒薬の適正使用!

踏込消毒槽等は、汚れた場合だけでなく、少なくとも1日に1回は交換しましょう。適切な濃度の消毒薬を使用しましょう。

⑤ 毎日の健康観察!早期発見及び早期通報!

異常を認めたら、直ちに当所に通報してください!



お問い合わせ・ご連絡は、千葉県中央家畜保健衛生所まで TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090